

オプション **NGOとフェアトレードショップでのインターンシップ** オプション 2万円

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。
・期間は7月下旬～2023年2月末(7ヵ月間)の中で224時間を目安としています。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。
<参考> 週4日の場合:1日あたり7時間/2ヵ月間/計32日間/計224時間
週2日の場合:1日あたり7時間/4ヵ月間/計32日間/計224時間 または1日あたり4時間/7ヵ月間/計56日間/計224時間
・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。
※各団体でのインターン内容はNたまHP (https://nangoc.org/ntama/program/) をご覧ください。

1 (公財) アジア保健研修所 (AHI)

【愛知県日進市(黒田駅より徒歩15分)】



1980年の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。卒業生は住民が健康は権利であるという意識をもち、主体となって地域の保健と開発活動に関わることを支援している。日本では「アジアから学ぶ」をキーワードに教育活動を展開している。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上)

団体より 「誰もが尊重され、健康に暮らせる社会」について学び合うプログラムや、支援者との交流や関係づくりのための活動の企画・実施サポート等に関わっていただきます。

2 (特活) 東京・垂井(せんと・たるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】



「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

火 水 木 金 土 (週1日以上)

団体より フェアトレード・地産地消、アドボカシーを学ぶ「あどぼの学校」、SDGs非営利コンサルティングなど、関心のある事業の実施補助を担っていただきます。

3 (特活) チェルノブイリ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅 名大病院口より徒歩4分)】



「チェルノブイリ原発事故被災者支援活動」を1990年から開始。被災者への医療保健支援、心の支援としてのクリスマスカードキャンペーン等を展開している。一方、福島第一原発事故の被災地・南相馬への支援活動を展開。放射能測定センターを開設。食品測定、汚染マップ作りを行い、菜の花を使った農業再興に取り組んでいる。

月 水 金 (週1日以上)

団体より 情勢を見ながら、チェルノブイリ(ウクライナ)と福島の原発事故被災者支援などのプログラムを担っていただきます。

4 (公財) 名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】



女性を中心となって活動、運営しているNGO。女性、平和、子ども、福祉に関する活動を実施。社会の問題に関心をもち、若い女性のリーダーシップを育成する活動にも力を入れている。外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援は、この地区では草分け的存在。いろいろな背景を持つ人が安心して集う場所を目指している。

火 水 木 金 土 (週2日以上)

団体より 多様な活動を行っているため、さまざまな人との出会いがあると思います。会員活動を行うボランティア事業部の中で、運営に関わっていただき、「平和」「女性」に関するプログラムを企画・実施・振り返りまで行っていただく予定です。

修了生は次の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューネットワーク／(特活)にっしん市民環境ネット／全国市民オンブズマン連絡会議／名古屋市民活動推進センター／認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン／(特活)チェルノブイリ救援・中部／国際青年環境NGO A SEED JAPAN、認定NPO法人アイキヤン／(一社)APバンク／コミュニティ・ユース・バンクmomo／(特活)エコデザイン市民社会フォーラム／環境中部環境パートナーシップオフィス／ピースポート／(特活)わびの会／日本ハンダラデュー友好協力会／(公財)名古屋NGOセンター／(特活)名古屋YWCA／ハイチの会／学校法人アジア学院／ご近所の外国人とアミコになろうの会／キャンパルブタイランド／(特活)東京・垂井／(特活)地域国際活動研究センター／認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構／(特活)百果劇場／日進市民グループゆるやネットワーク／(公財)難民事業本部関西支部／ミノの会／多文化共生サークルsmile／なごや自由学校／アフリジャン／西三河国際理解教育センター／オヴァ・マの会／(特活)外国人医療センター／(特活)起業支援ネット／認定NPO法人ムラのミライ／認定NPO法人セカンドハンド／(有)フェアトレードイン／(特活)NIED・国際理解教育センター／(特活)ボランティア・ネットワーク／ハンガーゼロ(一財)日本国際飢餓対策機構／ルンアルン(晩)プロジェクト／(特活)ブラジル友の会／バンラダジュの人々を支える会／(特活)イカオ・アコ／認定NPO法人難民を助ける会／(特活)AMDA社会開発機構／(特活)暮らし応援ネットワーク／(特活)アーンジャアアジアの農民と歩む会／バンラダジュ教育支援の会(BESS)／NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会／ニカラグアの会／(特活)グッドネーバース・ジャパン／(特活)ささしま共生会／(特活)地域福祉サポートちた／(特活)エム・トゥ・エム／(特活)ACF JAPAN(アジア子ども基金)／(公財)名古屋国際センター／(公財)三重県国際交流財団／(特活)シニア・プロミス・ジャパン／認定NPO法人国際協力NGOセンター／認定NPO法人ジャパンハート／CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)／フェアトレードショップ「風」／(公財)あいちコミュニティ財団／(特活)市民フォーラム21・NPOセンター／(一社)車の横さえあいプロジェクト「居宅介護事業所でこぼこ」／(特活)ボラみみより情報局／(公財)愛知県国際交流協会／マイライフ刈谷／(特活)こどもNPO／エシカル・ベネロープ／認定NPO法人シャブナールー市民による海外協力の会／(特活)市民協働ネットワーク長岡／フェアトレードショップブーズ／(特活)ピースデポ／株式会社Ridilover／(特活)DIFAR／認定NPO法人テラ・ルネッサンス／(特活)地域の未来・支援センター／株式会社マザーハウス(順不同)

5 顔みえる店～FAIR TRADE 風's

【名古屋市中区(高岳駅より徒歩10分)】



中部地方初のフェアトレード専門店から派生した「手仕事+フェアトレード」の店。誰もが大切にされる社会を目指し、国内外で大切につくられた商品(お菓子、コーヒー、刺繍品など)から持続可能な仕事づくりを発信している。店に集まる人、モノの多様な関わりから、世界のここの回りのことに向き学び合う場となっている。

水 木 金 土 日 (週1日以上)

団体より 店舗運営(販売・接客など)をお願いします。お客様はじめ、店での多様な出会いから楽しく学び、共に企画発信ができれば嬉しいです!

6 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】



貧困・飢餓問題の根本的な解決を目指してアフリカ、アジア、中南米で活動。1981年設立。2つの国際的ネットワークに加盟し、約20か国の海外パートナーと連携して、地域住民による持続可能な開発を後押し。「わたしから始める、世界が変わる」を合言葉に、国内での啓発活動にも力を入れている。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上)

団体より 海外の子どものための「クリスマスカード翻訳」の一連の業務、イベントの企画・運営など、国際協力を学びながら楽しく活動できます。

7 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】



安全な水の確保は被災者支援活動に想像以上の力を発揮する。全ては安全な水の確保から始めると考え、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上、オンライン可)

団体より 事業の継続には国内での活動が重要です。主に広報や翻訳に携わっていただきます。海外事業や団体運営を学べるお仕事です。

8 (特活) 名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】



貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(45団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻りに集う場所である。

火 水 木 金 土 (週2日以上)

団体より NGOを対象にした研修、これから国際協に関わりたい人たち向けのイベントなどを担当していただきます。

修了生の活躍



いけやま しおり
池山 菜さん
12期生
(2014年度)

(特活)DIFAR 国内事務局 スタッフ
将来はNGOスタッフになりたい!という想いがあったものの、何から始めていいのかわかりませんでした。そんな時、Nたまと出会い、自分と向き合う時間を持つことができました。何年経っても、ここが自分の「原点」だったと言えると思います。



ひがし けんご
東 憲吾さん
14期生
(2016年度)

株式会社Ridilover(リディアバ)メディアコミュニティチーム
「社会貢献を仕事に『イイね』という淡い興味から参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題の起る構造や現場のナマの声など深い部分を知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題を考えるオンラインコミュニティの運営を行っています。



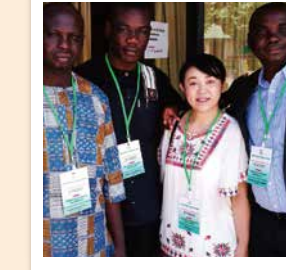
むしか なおき
六鹿 直樹さん
9期生
(2011年度)

(特活)こどもNPO(名古屋子ども・子育て支援センター 運営スタッフ)
このまま何も変わらず人生歩んでいっていいのだろうか?自分や社会に対して何となく抱えているモヤモヤ感、職場や学校では話せない真面目な思いをぶつける場、受けとめる仲間がここにはいます。Nたまが自分の生き方を変えるきっかけになりました。



こいけ たつや
小池 達也さん
12期生
(2014年度)

(一社)よだか総合研究所 理事
地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切で基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を伴ってクリアに見えるようになりました。



あさの ようこ
浅野 陽子さん
6期生
(2008年度)

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)海外事業部ディレクター
ペルーでの出会いから、「こんな不平等で不条理な世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたま研修に参加。インターンシップで世話になった団体の職員となって10年以上。世界20か国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!



かわい りょうた
河合 良太さん
10期生
(2012年度)

(特活)地域の未来・支援センター 地域コーディネーター
「何か社会のためにしたい」とふんわりとしていた思いが、Nたまを受講したことで、コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。現在は環境に特化した中間支援団体で環境活動や持続可能な地域づくりに応援しています。

1期生から18期生まで計264人のうち、のべ145人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



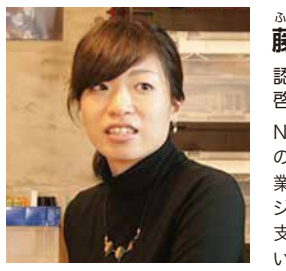
まつうら ひまのり
松浦 史典さん
9期生
(2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 開発オフィサー
「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこともあるでしょうが、行動に移すかどうかであなたの将来は大きく左右されますよ。



なかね しょうこ
中根 翔子さん
18期生
(2021年度)

(特活)東京・垂井スタッフ
Nたまを通して、沢山の素敵な方に出会い、共に学ぶことができ、自分の中の視野や価値観が広がって、自分自身の生き方を深く考えることができました。Nたまで学んだ、地域と世界を結びつける視点や、対話の力を今後活かしていきたいです。



ふじもり み
藤森 みな美さん
10期生
(2012年度)

認定NPO法人テラ・ルネッサンス 啓発事業部 寄付・法人連携担当
Nたまを通して、世界にある様々な問題はNGOだけの力では解決出来ないことに気づきました。今は企業や宗教法人など様々な組織と連携をしながら、アジア・アフリカで紛争や災害の被害にあった方々の支援を通じ、平和な世界の実現に向けて取り組んでいます。



きむら ようこ
木村 容子さん
17期生
(2019年度)

(特活)イカオ・アコ 事務局
以前は社会課題から思わず目を背けてしまうところがありました。Nたまに参加して、自分なりに課題と関わり続ける基本姿勢ができました。気づけば行動範囲も広がりました。Nたまでの多彩なバックボーンを持つ方々との出会いは、貴重な財産になっています!



くつわだ ようこ
轡田 容子さん
3期生
(2005年度)

公益財団法人名古屋YWCA 職員
NGOというキーワードで集った世代も背景も様々な方たちと、価値観や人間性を120%出し切って学びあった半年間でした。講座修了後もアドバイスや刺激を受ける仲間を得ることができ、NGO団体への就職も叶えることができました。



かんだ
神田 すみれさん
5期生
(2007年度)

多文化ソーシャルワーカー
Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じて出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に戻る事ができる私にとってのホームでもありベースでもあります。すべての人が自分の天分を十分に活かして生きられる社会を目指して、今の自分にできることを取り組んでいます。

次世代のNGOを育てるコミュニティ・カレッジ 2022

NGOスタッフになりたい!

自分が
できることは
何だろう。

苦しみ
人をなんとか
したい。

私たちの社会は
このままで
いいの?

**Nたま19期生
参加者募集!!**
Nたまに参加して、
社会を変える
1人になろう!

Nたま16期(2018年度)修了生
前川 拓巳さん
株式会社 マザーハウス
名古屋星丘丘茶店 店舗スタッフ

参加理由は30歳を目前に「社会課題と自分を掛け算した時に何がで
きるか」を模索したいと思ったから
です。それが明確になったのは、講師
や仲間と共に考え、議論をする
時間でした。今のキャリアに踏み出
せたのはNたまきっかけなので、心
から感謝しています。

Nたまは人財育成を通して
SDGsに貢献しています。

無料説明会【要予約】

	日 時	場 所 / 開催方法
第1回	6.18 (土) 13:30~16:00	オンライン(Zoom)
第2回	6.22 (水) 19:00~21:30	オンライン(Zoom)
第3回	6.26 (日) 13:30~16:00	JICA中部 なごや地球ひろば 2F セミナールームB

JICA中部なごや地球ひろば:
名古屋市中村区平池町4-60-7(各線「名古屋」駅下車 徒歩13分、
名古屋臨海高速鉄道 おおなみ線「ささしまライブ」駅下車 徒歩5分)

■内容: 詳細説明、修了生による体験談、個別相談等
説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日17:00までに、名古屋
NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信してください。
または、名古屋NGOセンターまで電話・メールにてお申し込みください。
※上記日程以外でも、個別説明や相談を受け付けています。ご希望の方
はお問い合わせください。

主催: (特活) 名古屋NGOセンター

■対 象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人
※年代、経験、属性は一切問いません
■開講期間 2022年7月23日(土)入学式~2023年2月25日(土)修了式
■開催場所 名古屋市内中心部 ※コロナの感染状況によっては開催方法を変更する場合があります。

内 容	受 講 料
入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式など、 オプションのインターンシップ以外全て ※食事代・交通費・宿泊費・選択セミナー受講料は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5千円増となります。 ※前割での支払い可(学生の氏)	9万8000円(税込) (学生は1万円引き)
インターンシップ(オプション) ※食事代・交通費は別途必要	2万円(税込)

■定 員 16名 ※応募資格は特になし
■申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申込ください。
(https://www.nangoc.org/ntama/)からもダウンロードいただけます。

■申込み先 (特活) 名古屋NGOセンター
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL: 052-228-8109 (電話受付時間は火~金曜日の13時~17時)
E-MAIL: n-tama@nangoc.org URL: https://www.nangoc.org/ntama/

■必 切 2022年7月1日(金)必着
※書類選考の後、面談(7月8日(金)17:00~21:00、7月9日(土)9:00~17:00)のうえで20分程度)があります。

協力(予定含む): 中部地域のNGO、研修修了生、岡谷鋼機(株)、連合愛知、ほか中部地域の企業/団体

Webサイトにて 昨年の研修の様子や
修了生のその後がご覧いただけます。

Nたま 検索



次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2022

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめていたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？

協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

Nたまが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。

自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

(特活)名古屋NGOセンター 理事
認定NPO法人 まちづくりスポンサー 共同代表理事
(特活)地域の未来・支援センター 理事

竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で19回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで264人が受講し、のべ145人がNGO・NPOスタッフ(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。

本年度は、Nたま19期生!

Nたまになろう!!

7月23日(土) 10:00~17:30

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00
入学式

研修生同士が顔を合わせます。
研修のスケジュールや全体像
について説明します。



自己紹介をする研修生

13:30~17:30
オリエンテーション講座
「Nたま研修半年間の個人目標を立てよう」

進行役:鉄井宣人さん

名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために
個人目標を立てます。

8月6日(土) 10:00~12:00

●名古屋NGOセンターとは?

場所:名古屋NGOセンター事務所

講師:村山佳江さん 名古屋NGOセンター職員

名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

2023年2月18日(土) 10:00~17:00

●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役:鉄井宣人さん

名古屋NGOセンター国際理解・
開発教育委員(Nたま7期修了生)

Nたま研修を振り返って、
修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2023年2月25日(土) 12:30~18:00

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編

全4回シリーズで学ぶ!「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月6日(土) 13:30~17:30

NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~

講師:池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2016年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。



第2回 10月15日(土) 13:30~17:30

飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~

講師:神田浩史さん (特活)泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に永続可能な社会のあり様を「糧豊」と称し、岐阜県垂井町を基盤に損斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。



実践編

マネジメント能力を高める(全5回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要なとされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回 9月3日(土) 10:00~17:30

企画づくりとは? ~シミュレーションしてみよう~

講師:織田元樹さん (特活)ボラみより情報局 代表理事



第2回 10月1日(土) 10:00~17:30

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

第3回 10月15日(土) 10:00~12:00

自主企画のブラッシュアップ

グループで自主企画の内容を深めます。

第3回 12月18日(日) 13:30~17:30

主流秩序に依存しない生き方 ~自分への視点を見つめなおす~

講師:伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師



第4回 2023年1月14日(土) 13:30~17:30

参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

講師:伊沢令子さん (特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



●進行役、自主企画作りのサポーター



てつじ のぶひと 鉄井宣人さん Nたま7期修了生
あらかが とみみ 二角智美さん Nたま8期修了生
いわた たけし 岩田崇さん Nたま16期修了生

第4回 11月5日(土) 10:00~17:30

当事者が抱える課題を分析、 活動のブラッシュアップ

講師:石井伸弘さん かねる農園 代表
(一社)三河の山里課題解決ファーム 理事



グループで取り組みたい課題ごとに問題を分析し、
自主企画を実施するにあたって必要なスキル、視点、考え方を学びます。

第5回 12月4日(日) 10:00~17:30

実施する活動は賛同を得られるか?

講師:織田元樹さん (特活)ボラみより情報局 代表理事

フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

第1回

8月27日(土)、28日(日) 両日とも10:00~17:30

国際協力NGOの役割とは? 誰もが変化を起こすことができる「人づくり」

場所:愛知県日進市 ※現地集合、現地解散、宿泊を希望される方は応相談
協力団体:公益財団法人アジア保健研修所(AHI)

誰もが尊重され、健康に暮らせる社会を目指して、自由闊達に学びあう場を提供する国際協力NGOを訪問します。途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解き、課題を分析することで、問題を構造的に理解し、人びとと私たちの関係についてワークショップで考えます。また、AHIを事例にして国際協力NGOの役割についても学びます。



AHI元研修生からNGOの役割を学ぶ

第2回

9月17日(土)~19日(月・祝) 2泊3日

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

場所:岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散
協力団体:認定NPO法人まちづくりスポンサー

どのような社会をダレとどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、わたしたちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。
高山市でのまちづくりの活動を通じて参加型コミュニティ開発を学びます。



まちづくりスポンサーの活動を聞く

選択セミナー

※開催方法はセミナーごとに異なります。

南北問題、環境、多文化共生などのNGOが主催するセミナーから自分が関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※セミナーの参加費は、1講座1,000円まで補助します。残金は自己負担となります。
※2021年度は61講座でした。過去の講座リストはwebサイトよりご覧ください。

【今までのセミナー例】

・国際協力カレッジ2021~国際協力を学び、行動するきっかけをつかもう!~[土曜13:00~17:00]
・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜19:00~21:30]



国際協力カレッジ



18期修了生の声 (2021年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(18期生)は14名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたいという希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

ひだ まゆこ

飛田真由子さん
Nたま参加当時:
社会人15年目



ニュースなどで見ると時事問題も表面的な内容だけでなく背景はつながっているという、世界の関わりについて考えを巡らせることができるようになりました。それらが自然と身についていました。

わたなべ ゆうき

渡辺祐樹さん
Nたま参加当時:
社会人15年目



「Nたま」に出会えるようになったことは一歩を踏み出すことです。自主企画では皆さんに後押ししていただき、それがきっかけで、動いている企業でSDGsに取り組むことになりました。

みかみ なお

三上奈桜さん
Nたま参加当時:
大学2年生



研修ではアウトプットとインプットを重ね、学びを「自分の一部」として吸収できました。また、緑が緑を繋ぐように沢山の出会いの中で自身の生きる指針を得ることができました。

しやく ちやうえい

釋 潮飯さん
Nたま参加当時:
社会人35年目



世の中って、目を伏せ耳を塞ぎたくなる出来事が増えてますよね。それでいて、豊かな兆しと、美しさに溢れている。そんな荒れ野に目を見張り、芽吹く花を愛する自分を育くめた半年間でした。